

仮想アプライアンスのマニュアル

リリース #nbuva_ver#

仮想アプライアンスのマニュアル

この文書では以下の項目について説明しています。

- [製品の説明](#)

製品の説明

は、リモートオフィスまたはブランチオフィスでの使用向けに設計されたマスターサーバーとメディアサーバーの複合型ソリューションです。小規模なデータ保護要求がある環境の既存の **NetBackup Virtual Appliance Appliance** ソリューションに対する低コストな代替手段を提供します。この仮想アプライアンスは、オンサイトインフラストラクチャ管理の最小限の専門知識で小規模なデータセットを保護する必要のあるサイト向けに開発されました。さらに、概念実証段階とテスト環境にも有用です。は、既存の **NetBackup Virtual Appliance** ソリューションをベースとして構築されているため、既存の **NetBackup Virtual Appliance** の専門性を活用できます。では、データセンターの **NetBackup Virtual Appliance** にリンクして、リモートオフィスまたはブランチオフィスのデータを複製することができます。

は、**NetBackup** 構成とバックアップ環境の日常管理に対して簡単なソリューションを提供します。目標はバックアップ環境を管理するために専用の人員を用意する必要がないソリューションを提供することです。

アプライアンスのソフトウェアは、次の機能をサポートします。

- シェルメニューは、アプライアンスの構成と管理のためのコマンドラインインターフェースです。
- プリインストールされている **NetBackup NetBackup Enterprise Server** ソフトウェアがすでにインストールされており、オペレーティングシステムと連携するように構成されています。この機能は、既存の **NetBackup** 環境への配置と統合を簡略化します。

メモ: NetBackup バージョン 7.7 でリリースされた拡張監査機能は、では現在使用することができません。アプライアンスではこの機能を構成したり、有効にしたりしないでください。

- コア NetBackup ソフトウェアエージェントのサポート
NetBackup エージェントは重要なデータベースとアプリケーションのパフォーマンスを最適化します。
各ソフトウェアエージェントでサポートされるポリシー形式について詳しくは『NetBackup 管理者ガイド Vol. 1』を参照してください。また、Appliance の互換性に関する最新情報については、Veritas のサポート Web サイトの『Hardware Compatibility List』を参照してください。
www.netbackup.com/compatibility
- メディアサーバー重複排除プール (MSDP) ストレージ
MSDP は、バックアップに必要な領域の量を削減する埋め込み重複排除技術です。
- SDCS (Symantec Data Center Security) の統合
SDCS エージェントは、アプライアンスの初回配備時にインストール、構成されます。デフォルトでは、SDCS はホストベースの侵入防止と検出技術によってアプライアンスのセキュリティを高めます。
- AutoSupport
アプライアンスは、主要なコンポーネントを監視し、プロアクティブな監視とメッセージングを提供できます。Veritas のサポートは、報告された問題を解決するためにこの情報を使います。
- BMR (Bare Metal Restore) の統合
BMR は、NetBackup のサーバーリカバリオプションです。BMR をサーバーリカバリプロセスを自動化および合理化します。
- VMware 仮想マシンのバックアップ
アプライアンスは VMware 仮想マシンの直接バックアップをサポートしています。アプライアンスは、個別のバックアップホストを使わずに仮想マシンをバックアップできます。